

# Parti

パルティ

特集

スポーツとジェンダー平等

… 2

|                |   |
|----------------|---|
| 講座・イベント れぼ〜と   | 4 |
| 相談ルームから        | 5 |
| 情報ライブラリーから     | 6 |
| ち・い・き Pick up! | 6 |
| 令和4年度後期講座案内    | 7 |
| インフォメーション      | 8 |



## パルティとは？

“参加・参画”を意味する  
Participacion（スペイン語）から引用された、  
とちぎ男女共同参画センターの愛称です。



## 特集 スポーツとジェンダー平等

2022年、栃木県では「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」が開催されます。  
(1月に冬季大会が終了、10月に国民体育大会、全国障害者スポーツ大会が開催予定)  
スポーツ界でのジェンダー平等について小笠原 悦子氏よりご寄稿いただきました。  
また、女性アスリートが抱える課題に対する栃木県の事業について紹介します。



### 「スポーツ界におけるジェンダー平等への動き」

順天堂大学 女性スポーツ研究センター長 小笠原 悦子氏

#### 小笠原 悦子 氏 プロフィール



2014年8月から順天堂大学女性スポーツ研究センター長。順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科教授。中京大学等で水泳コーチとして活躍後、1997年オハイオ州立大学にて博士号(スポーツマネジメント)を取得。スポーツに関わる女性を支援するNPO法人ジュース(JWS)理事長、アジア大陸代表IWG(国際女性スポーツワーキンググループ)グローバル・エグゼクティブメンバー。

2018年度JOC(日本オリンピック委員会)女性スポーツ賞受賞。

#### 東京オリンピックに向けたジェンダー平等の動き

東京2020大会は1年延期の開催となり、また無観客となったものの、日本選手たちの大活躍のおかげで、本当に素晴らしい大会となったと記憶している。

国際オリンピック委員会(IOC)は、2016年に、東京2020大会では、「Women(女性)」「Urban(都市型)」「Youth(若者)」という3つのテーマを掲げ、特に「Women」では、東京2020大会で女性のオリンピックの参加率が48.8%に達すること、また、男女混合イベントが実施されることを発表した。これはIOCが2014年に定めた「オリンピックアジェンダ2020」の中で記載されている目標である「ジェンダー・イクオリティ(ジェンダー平等)の実現」のための具体的な実践方法でもあった。明らかに、IOCのイニシアティブ(この目標の具体的な実践)は、スポーツにおけるジェンダー平等を促進するエンジンになっていると考えている。

#### スポーツ組織の理事・女性4割に向けて

IOCは「IOCジェンダー平等再検討プロジェクト(2018)」として、「IOCジェンダー平等報告書」を2018年に発表した。強烈な内容である。この凄い勢

いで改革が進むIOCのムーブメントの最中に、あの事件は発生した。森喜朗・元東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長の失言問題である。具体的には、「女性理事を4割というのは文科省がうるさく言うんですね。だけど女性がたくさん入っている理事会は時間がかかります」。さらに、「女性というのは優れているところですが競争意識が強い。誰か1人が手を挙げると、自分も言わなきゃいけないと思うんでしょね」というとんでもない発言であった。これには、国内外からものすごい勢いで批判のコメントが続き、結果的に、森会長は辞任に追い込まれたわけである。

この発言の何が悪かったかさえもわからなかった人もいたであろうし、今でもわからない人も多いことだと思う。なぜなら、このスポーツ界に起こっている大きな世界中の流れ(ジェンダー平等のムーブメント)を理解していないからと思われる。

東京2020大会の前年である2019年には、日本のスポーツ組織に対してスポーツ庁から「スポーツ団体ガバナンスコード」が発表され、その中にスポーツ組織の女性の理事の比率を40%以上にすることが掲げられていたのである。このような動きに至ったのがなぜなのかわかれば、森発言はなかったのではないかなと思われる。

#### リーダーはジェンダー・性指向差別解消へアップデートを

スポーツ界における男性と女性の両方のリーダーに、この世界規模でのジェンダー平等に向けた改革の動きに対する理解が必要だと感じている。LGBTQの選手に対する考え方も同様であり、ジェンダーだけではなく、性指向に対する差別もスポーツ界(IOCを含む)では禁止されている。リーダーの知識のアップデートが最も重要な課題であると考えている。

## 栃木県「女性アスリート育成強化」の取組

女性アスリートが陥りやすい三主徴（エネルギー不足、無月経、骨粗しょう症）の問題を解決するために、県では研修会やサポート事業を実施しています。

### 女性アスリートコンディショニング研修会

女性アスリートが抱えやすい無月経や貧血等の健康問題の解決のために、2017年から毎年、研修会を開催してきました。過度な運動や食事制限による無月経は、不妊や骨粗しょう症の要因になり、体に深刻な影響を与えます。

2021年の研修会では、スポーツ科学の専門家が、生理の基礎知識や、試合と重ならないよう周期をずらす低用量ピルを使用する方法を紹介し、「生理のことを口にしやすい環境や選手の自己管理も重要」と講義しました。

また、オリンピックに出場された女性アスリート3人が登壇し、パネルディスカッションを実施。ピル服用の経験や生理中の練習のコンディショニング等について話しました。会場には中学生以上の女性アスリートや指導者・保護者が48名、オンラインで32名の合計80名が参加。「トップアスリートの思いが直球で伝わった。自分が生理中であることを恥じずに監督や親に伝えることの大切さを知った」等の感想がアンケートに寄せられました。



▲パネルディスカッションのようす

### 女性アスリートサポート事業

「女性アスリートサポート事業」は、とちぎスポーツ医科学センター（以下TIS）と協力し、県内の女性アスリートを対象に貧血かどうかを確認するための血液検査を行っています。貧血となった選手に対して、個別栄養指導やオンライン講習会等を実施しています。

個別栄養指導では、栄養状態の改善を目指し1週間の食事調査と担当栄養士からのアドバイスを、3か月間継続して行います。例えば「今の食事に枝豆や鉄分入りチーズを追加しよう」「牛乳を鉄分入り牛乳に変えてみよう」など、選手一人ひとりに合わせたアドバイスを担当栄養士が行っています。

また、TISのHPでは、女性アスリート相談窓口を開設し、女性アスリートが抱える特有の怪我や、女性特有の悩み、問題に関して無料で相談を受付けています。

主任研究員の亀岡さんは「女子選手が自分の身体のことを知っている、ということは大きな強みになるので、今後も適切なサポートを受けられる環境を作っていきたい」とエールを送ります。



▲女性アスリートへの栄養指導のようす



Tochigi Institute of Sports Medicine & Science  
とちぎスポーツ医科学センター

〒321-0152 宇都宮市西川田4丁目1番1号  
(カンセキスタジアムとちぎ内)  
TEL 028-645-2080 (代)  
URL <https://tis.or.jp/>

みんなで応援しよう！ 夢を感動へ。感動を未来へ。2022



いちご一会とちぎ国体  
いちご一会とちぎ大会

第77回 国民体育大会

2022年  
10/1(土)-10/11(水)

第22回 全国障害者スポーツ大会

2022年  
10/29(土)-10/31(月)



※(公財)とちぎ男女共同参画財団は「いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会 大会協力企業」です



## 講座・イベントれば〜と

### 学生のためのキャリアデザインセミナー（白鷗大学）

6月

6月に白鷗大学で「キャリアデザインセミナー」を開催しました。ワーク・ライフバランスコンサルタントの近藤千園氏が、労働環境の現状やワーク・ライフ・バランスの本質について講義されました。また、グランディハウス(株) 執行役員 高橋加奈氏より会社の女性活躍推進の取組や、ご自身のキャリア構築や仕事と子育ての両立についてお話いただきました。質疑応答では「スケジュール管理の仕方は？」「育休中の男性は具体的にどのような育児・家事をするの？」「ワークとライフをシナジーさせるコツは？」等の質問が出て、講師が詳しく解説しました。今年度は、宇都宮大学、帝京大学でも本講座を実施しました。



▲質疑応答の様子

### キャリア・マネジメント講座（全6回）

7月

企業、団体等で活躍が期待される女性の方を対象に、企業間ネットワーク構築の支援や能力開発、意識改革を目的とした「キャリア・マネジメント講座」の第1回目を7月1日(金)に開催しました。

県の男女共同参画の現状と取組についての説明後、(株)NTTドコモ東京支店支店長の野沢千晶氏と(株)シーボン取締役の瀧礼江氏から、それぞれの女性活躍推進に関する取組を御講義いただきました。その後、受講者全員が自己紹介を行いました。

受講者からは、「実際に取り組んでいる企業の話聞いて非常に参考になりました」「女性のキャリアについて考える機会があっても、情報の共有や意見交換の場は少ないので、とても参考になりました」等の感想が寄せられました。



▲野沢氏の講義の様子



▲瀧氏の講義の様子

### マドレボニータの「産後の心と体のセルフケア」7月コース

7月

マドレボニータとは、スペイン語で「美しい母」という意味。産後の女性は、分娩による体力低下やホルモンの変化などから様々な悩みを抱えます。

「産後の心と体のセルフケア」講座は、産後の心身に必要な3つの柱（有酸素運動・コミュニケーションスキル・セルフケア）で心身の健康回復と増進をはかります。

受講者は講師の小嶋先生の指導の下、バランスボールを使ったエクササイズで、無理なく骨盤の歪みを取りながら気持ちのよい汗をかきました。ワークの時間では、大人同士の会話を楽しみながら日頃の子育ての悩み等をシェアしました。

受講者からは、「体がらくになりました」「同じ子育てをしているママと、色々な話ができて、気持ちが前向きになれました」との感想が寄せられました。



▲バランスボールを使ったエクササイズ

### とちぎウーマン応援塾（全6回）

7月

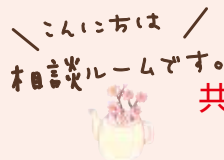
地域活動や社会活動に参画する意欲のある女性を対象に、男女共同参画の視点を持ったリーダーに必要な情報やスキルを身につけ、参加者同士のネットワークを広げ、地域活動等様々な分野で活躍できる人材となっていくための講座です。

7月16日(土)に行われた第1回では、「女性リーダーとしてのコミュニケーション術～受け止め方と伝え方～」と題して、有限会社フェードイン代表取締役の工藤敬子氏の講座を開催しました。

受講者からは、「自分の気づき、相手の気づきの大切さを改めて感じた」「学びが多く今日からでも実践につなげていきたい」等の感想が寄せられました。



▲工藤氏の講義の様子



## 共感して疲れていませんか

最近「共感」や「共感力」などの言葉を聞いたり、共感について書かれた書籍を目にすることが多くなりました。

「相手の気持ちを分かってあげなければ」と思いながら相手の話を聴いていらっしゃる方もいるのではないでしょうか。その結果、話を聞いているあなたの方が疲れ切ってしまった経験はないでしょうか。相手の気持ちを聴いているうちに、相手の感情に振り回されているのでしょうか。間違った共感をしている可能性があります。

相手が表現する言葉は、必ずしも本当の気持ちを表現しているわけではありません。愚痴や嫌味、悪口などは本当の気持ちではありません。

公私が曖昧な環境やプライベートな環境で、人間は不安定になりやすいと言われています。そういう環境で悩んでいる人の話に共感する機会も多いでしょう。

そんな時は、他人の頭の中は相手の私的領域だと一線を引くことも必要になります。そこを覗き込むと相手の負のエネルギーに引き込まれてしまいます。

心理の専門家の共感とは、相手のご機嫌を取ったり同情とは違うため、冷たく感じられる方もいるよう

です。しかし、専門家に適切な共感をしてもらうことは、その人が本来持つ力を引き出すものでもあります。

他人の話を聴いていて疲れてしまった時は、相手の感情に振り回されないか立ち止まって下さい。そして深く呼吸をしてあなた自身のコンディションを整えましょう。

**お問合せ ※いずれも祝休日・年末年始はお休みです。**

☎028-665-8720

### ◆女性のための一般相談

電話 月曜日～日曜日 9:00～16:00

面接 火曜日～日曜日 9:00～16:00 (予約制)

### ◆配偶者暴力相談

電話 月曜日～金曜日 9:00～20:00

土曜日・日曜日 9:00～16:00

面接 火曜日～日曜日 9:00～16:00 (予約制)

### ◆法律相談 (面接)

毎月第2・第4木曜日 13:30～15:30 (予約制)

### ◆DV法律相談 (面接)

日時はお問合せください (予約制)

### ◆女性のための健康相談 (面接)

毎月 第1木曜日 16:30～18:30 (予約制)

☎028-665-8724

### ◆男性のための電話相談

毎週 月曜日・水曜日 17:30～19:30

## 就職相談窓口です～あなたの伴走者になりたい～



再就職や転職を考える時、実際に行動を起こす時には、大きな不安があることでしょう。

人生の転機に立ち止まり、あらためて考え、言語化することで、今まで気づかなかった自分自身の気持ちに気づくところから、就職相談員は、あなたのありがたい姿への道のりを伴走させていただきます。

「適職診断」では、自分が職業を選択する際に何を重視しているのか、自分の能力・興味・価値観はどんなものかをパソコンを使って診断することが出来ます。新たな適職探しのツールとしてご利用ください。

また、近年の求人応募書類作成のコツ、面接準備などの情報もご用意してお待ちしております。

家事や子育てとの両立、「すぐに働くことは出来ないが再就職に向けてどんな準備が出来るのか」、「働きたいけど一歩踏み出せない」等、お悩みの方はどうぞお気軽にご相談にいらしてください。

※相談時は、コロナ感染予防対策を万全に実施してお

ります。不安感や来館するのが心配と感じる方には電話相談も受け付けておりますのでご利用ください。

※とちぎ男女共同参画センター（パルティ）就職相談は、雇用保険受給対象の就職活動とみなされます。該当となる方は雇用保険資格者証をご持参ください（電話相談は対象外）。

**お問合せ ※月曜・祝祭日・年末年始はお休みです。**

### ★電話相談・面接相談 (予約優先)

毎週水曜日 9時～12時

13時～16時

☎028-665-8724

### ★予約専用

火曜日～土曜日 9時～16時

☎028-665-8323

※面接相談は電話で予約してください。

女性の相談員が  
相談をお受けします



# 本の紹介

パルティには約 23,000 冊の図書があり、貸出しています。  
ホームページからも検索・予約ができます。ぜひご利用ください。



「おっさんの掟」  
「大阪のおばちゃん」が見た日本ラグビー協会「失敗の本質」  
谷口 真由美【著】(小学館新書)

2022 年 1 月に開幕したラグビー新リーグ。その発足に向け中心的な役割を果たしていたのが、前年まで法人準備室長・審査委員長を務めた谷口真由美氏だ。彼女はなぜ突如としてラグビー界を追われたのか、秘された理由を明らかにする。彼女が目にしたラグビー界は、男性中心主義、時代遅れな序列主義など「おっさん」的価値観が支配する、ダメな日本社会の縮図だった。



「生理」と「セックス」を子どもに正しく伝えるための本  
宮川 三代子【著】(PHP研究所)

二児の子育てをするママ産婦人科医が、三歳児から中学生までにどのように性教育を行い、計画しない妊娠、性犯罪を防ぐか。また生理の知識を正しくもつことで将来の子宮内膜症やがんを予防するポイントを具体的に解説しています。



「ピンクはおとこのこのいろ」  
ロバート キャンベル【訳】ロブ パールマン【文】イダ カバン【絵】(KADOKAWA)

SDGs の目標のひとつに掲げられた「ジェンダー平等を実現しよう」。色をテーマに、やさしい絵と文章でえがかれています。日本文学研究者であり、様々なメディアで活躍するロバートキャンベル氏による翻訳です。



ち・い・き pick up!

## 生徒たちの挑戦 !!

～性別を問わず自由に選択できる制服を～

佐野高校・附属中で制服の性別指定がなくなりました

今年 4 月から佐野高校・附属中で、これまでの「学ランとリボンのセーラージャケット」のほかに新しいデザインの制服（Ⅲ型）が導入され、また、すべての種類の制服から性別を問わずに自由に選択できるようになりました。制服の区分は、従来の「男子の制服（学ラン）」「女子の制服（セーラー）」ではなく、「Ⅰ型」「Ⅱ型」「Ⅲ型」となりました。きっかけは、生徒会長・土屋さんの令和 3 年度会長選挙の際の公約です。性別で決められた制服に苦痛を感じ着用できないでいる生徒がいることを知り、皆が楽しい学校生活を送れるようにと制服の見直しを訴えました。

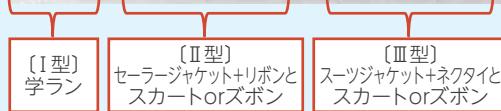
青柳校長先生をはじめ先生方も「生徒が幸せになるのであれば」と、自分たちの現実問題として捉え土屋さんを後押しし、有志生徒と先生達による男女共同のプロジェクトチームが結成されました。

当初は性別を強調しない制服を導入するだけの予定でしたが、制作過程の中で「そもそも制服ってなんだろう」と、土屋さんはジェンダーについて深く考え直し、プロジェクトチームでも「学校としての統一感を持たせつつ多様性を尊重するには」と議論を進めた結果、性別に関係なく制服の型を選択できるよう、運用の見直しに踏み切りました。「生徒も地域も幸せになる学校づくり」という考えから先生方も賛同し、制服業者の力強い協力や地域の理解を得ながら、約 3 ヶ月という短い期間で新制服と新運用が完成しました。

新制服（Ⅲ型）については、初年度は予想以上の希望があり、全員に行き渡りませんでした。次年度以降は希望者全員に供給する予定です。

土屋さんは「今回のプロジェクトは大変貴重な経験だった。今後は校則の見直しについて取り組んでいきたい」と抱負を語りました。（取材は 5 月）

青柳校長先生は、「生徒たちには失敗を恐れずチャレンジしてもらい、そのために学校は何をすべきか考えるだけです」と話されました。



▲男女を問わず全種から自由を選ぶ



▲制服と多様性について話し合う  
(左が生徒会長の土屋さん)





※8月2日(火)より受付スタート。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座が中止・延期・内容変更・オンライン開催になることがございます。

| NO.1～NO.4<br>お申込み・お問い合わせは→                              |                                              |                                               |                                                    |                                    |              |     |                       |                                                   |
|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------|--------------|-----|-----------------------|---------------------------------------------------|
| 栃木県とちぎ男女共同参画センター<br>TEL: 028-665-8323 FAX: 028-665-8325 |                                              |                                               |                                                    |                                    |              |     |                       |                                                   |
| NO.                                                     | 講座名                                          | 講師                                            | 日時                                                 | 対象                                 | 定員           | 参加費 | 申込締切                  | その他                                               |
| 1                                                       | 男女共同参画セミナー<br>公開講座2022                       | (一社)アンコンシャスバイアス<br>研究所<br>代表理事 守屋 智敬          | 9/15(木)<br>13:30～15:30                             | どなたでも                              | 150名         | 無料  | 9/7(水)                | Zoomを使用した<br>オンライン講座                              |
| 2                                                       | 女性への暴力を考える<br>講演会                            | 立命館大学大学院人間科学研究科・立命館大学産業社会学<br>部教授<br>中村 正     | 10/29(土)<br>13:30～15:30                            | どなたでも                              | 120名         | 無料  | 10/19(水)              | Zoomを使用した<br>オンライン講座<br>問い合わせ先<br>TEL028-665-8723 |
| 3                                                       | 男性のワーク・<br>ライフ・バランス講座<br>①②                  | ①京都産業大学客員教授<br>伊藤 公雄<br>②(株)照和 代表取締役<br>齋藤 和孝 | ①12/3(土)<br>13:30～15:30<br>②1/21(土)<br>13:30～15:30 | どなたでも                              | ①80名<br>②24名 | 無料  | ①11/23(水)<br>②1/13(金) | ①Zoomを使用し<br>たオンライン講座<br>②保育締切<br>1/6(金)          |
| 4                                                       | 男女共同参画<br>スキルアップ講座                           | (有)フェードイン<br>代表取締役 工藤 敬子                      | 12/7(水)<br>13:30～15:30                             | 男女共同参画<br>地域推進員<br>興味のある方<br>どなたでも | 24名          | 無料  | 11/29(火)              | 会場は小山市<br>男女共同参画<br>センター                          |
| 5                                                       | 助産師による相談会<br>お申込みは不妊相談センターまで<br>028-665-8099 | 不妊専門相談センター<br>相談員                             | ① 9/25(日)<br>②12/17(土)<br>③ 2/26(日)<br>13:30～15:30 | 不妊に関連した<br>悩みを持つ方<br>及びご家族         | 各回<br>10名程度  | 無料  | 各回前日                  | 詳細は<br>講座案内<br>又はHPにて                             |

| NO.6～NO.14<br>お申込み・お問い合わせは→                            |                                           |                                             |                                       |                                                    |     |            |          |                          |
|--------------------------------------------------------|-------------------------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------------------------|-----|------------|----------|--------------------------|
| (公財)とちぎ男女共同参画財団<br>TEL: 028-665-7706 FAX: 028-665-7722 |                                           |                                             |                                       |                                                    |     |            |          |                          |
| NO.                                                    | 講座名                                       | 講師                                          | 日時                                    | 対象                                                 | 定員  | 参加費        | 申込締切     | その他                      |
| 6                                                      | 女性のための<br>こころのケア講座<br>③～⑩                 | 認定NPO法人ウイメンズハウ<br>スとちぎ カウンセラー<br>藤平 裕子      | ③8/25(木)～<br>⑩1/12(木)<br>10:00～12:00  | 女性                                                 | 15名 | 各回<br>500円 | 各回前日     |                          |
| 7                                                      | マドレボニータの<br>「産後の心と体の<br>セルフケア」10月コース      | 認定NPO法人マドレボニータ<br>産後セルフケアインストラクター<br>小嶋 千恵  | ①10/6(木)<br>②10/13(木)<br>10:00～12:00  | 産後2ヶ月以降<br>の女性(産後は<br>何年まででも)                      | 14名 | 2,000円     | 9/6(火)   |                          |
| 8                                                      | こどもを守る!<br>防災講座                           | (一社)スマートサプライビジョン<br>特別講師 かもん まゆ             | 11/26(土)<br>10:00～12:00               | 子育て中の方・<br>支援者など                                   | 40名 | 200円       | 11/5(土)  | 保育締切<br>10/29(土)         |
| 9                                                      | パルティキャリア塾Ⅰ<br>イライラを笑顔に変える<br>アンガーマネジメント講座 | Omageーオマージュー代表<br>富沢 三輪子                    | 12/3(土)<br>10:00～15:00                | 女性                                                 | 20名 | 2,000円     | 11/8(火)  |                          |
| 10                                                     | パルティキャリア塾Ⅱ<br>仕事に生かす!<br>アドラー心理学講座        | アドラー心理学<br>勇気づけトレーナー<br>北村 優子               | 1/21(土)<br>10:00～15:00                | 女性                                                 | 20名 | 2,000円     | 12/20(火) |                          |
| 11                                                     | アサーティブ・<br>トレーニング講座                       | NPO法人TEENSPPOST 代表<br>思春期・家族カウンセラー<br>八巻 香織 | 1/13(金)<br>10:00～15:00                | どなたでも<br>(家族・親しい方同<br>士での参加は不可)                    | 20名 | 2,000円     | 12/9(金)  | 別途テキスト代<br>1,650円        |
| 12                                                     | 男の料理教室<br>～体にやさしい健康料理♪                    | 管理栄養士<br>肥満症生活習慣改善指導士<br>南木 彩               | ①10/22(土)<br>②12/10(土)<br>10:00～14:00 | 男性                                                 | 20名 | 1,000円     | 9/21(水)  | 別途材料費<br>1,000円<br>※全2回分 |
| 13                                                     | パソコン講座<br>～エクセルステップアップ～(中級)               | パソコンインストラクター                                | ①10/8(土)<br>②10/15(土)<br>10:00～15:00  | 基礎編修者、または<br>エクセルの基本(四則<br>演算・SUM関数など)<br>を理解している方 | 20名 | 5,000円     | 9/13(火)  | 別途教材費<br>税込1,100円<br>程度  |
| 14                                                     | 仕事に役立つ<br>パソコン講座<br>～エクセル活用術～(上級)         | パソコンインストラクター                                | ①11/5(土)<br>②11/12(土)<br>10:00～15:00  | エクセルで四則演算<br>SUM関数、簡単な表<br>やグラフ作成を日常<br>的に使用している方  | 20名 | 5,000円     | 10/11(火) | 別途教材費<br>税込2,200円<br>程度  |



HP・TEL・FAX・直接のご来館でも受け付けております。

上記は講座内容の抜粋です。詳しい講座内容については、パルティ・公共機関で配布している「講座案内(A3サイズ)」や各講座チラシでご確認ください(ホームページでもご覧になれます)。新型コロナウイルス感染症対策についてはホームページをご確認ください。

<https://www.parti.jp/>

パルティ

検索



## フェスタ in パルティ2022

今年のフェスタは対面とオンラインで開催します。グループ・団体による「つながろう 笑顔で、つなげよう 未来へ。」をテーマとしたワークショップが開催されます。

パルティ会場では、日頃の活動発表や、体験コーナー・物販などを開催します。オンラインでは、ライブ配信・動画配信・PDF展示なども予定しています。皆様のご参加をお待ちしています！

### <開催期間>

☆パルティ会場（対面） 11月19日（土） 10:00～15:00

☆オンラインワークショップ

11月16日（水）～18日（金）

☆オンライン展示・館内展示

11月16日（水）～26日（土）

## 令和3(2021)年度 理工系分野における女性活躍促進調査・ 研究報告書が県のHPに掲載されました。

昨年度県では、理工系企業に勤務する研究・技術開発職の女性人材の増加と、キャリア形成支援・活躍促進を図るために、高校生と理工系企業へのアンケート調査と大学生等へのヒアリング調査を行いました。理工系分野に進路選択する女性が少ない中、進路選択時に理系の職業・職種など具体的な仕事内容を理解する機会を増やしていくことが求められています。そこで今年度は、理工系分野への進学・就職を希望する女子高校生や女子大学生等、社会人女性を対象とした講演会、交流会、企業見学会を実施します。また、女子中学生向け冊子も作成し、理工系分野への進路選択を促進します。

<報告書の詳細は下記サイトでご覧ください>

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/c07/rikoukeijoseityousa2021.html>

## 【動画】「みんなにやさしい避難所づくり」 を作成しました。

避難所で起こりがちな問題（高齢者、子育て、トイレ等）について考え、安心して過ごせる避難所づくりに役立つ備品や対策について動画で紹介しています。女性防災士が、ダンボールベッド、パーテーション、授乳室（ミニテント）を組み立て、トイレの衛生対策について解説します。地域での防災研修や避難所訓練にご活用ください。

（YouTubeでご覧になれます） <https://youtu.be/9b7mURirzFo>



お問合せ先

（公財）とちぎ男女共同参画財団

TEL：028-665-7706

## 成年年齢引下げに伴う性暴力被害（AV出演強要・JKビジネス問題）の予防に関して

本年4月1日から成年年齢が引き下げられたことに伴い、18歳、19歳の方は、親の同意がなくても契約ができるようになりますが、未成年であることを理由とした契約の取消しができなくなります。こうした中で、性的な行為の撮影をするという認識がないまま契約し、撮影を強要される問題（いわゆるAV出演強要）やJKビジネス等について、より一層の注意が必要です。内閣府が成年年齢引下げに伴う性暴力被害の予防に関する資料と動画を作成しましたのでご活用ください。

<成年年齢引下げに関する啓発動画>

[https://www.gender.go.jp/policy/no\\_violence/jakunengekkan/index.html](https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/jakunengekkan/index.html)



性犯罪・性暴力被害者のための  
ワンストップ支援センター

はやくワンストップ  
☎ #8891



## パルティ とちぎ男女共同参画センター

開館時間／9：00～21：00（日曜日は17：00まで）

休館日／毎週月曜日

国民の祝日に関する法律に定められた休日

12月29日～1月3日

施設のご利用／会議・イベント等にご利用ください。（有料）

ご利用の際は新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底してください。

利用お申込み／窓口受付時間9：00～17：00

ホームページで各研修室等の予約状況をご覧ください。

（閲覧のみ）

情報誌のご意見・ご感想をお寄せください

編集・発行／公益財団法人とちぎ男女共同参画財団

〒320-0071 宇都宮市野沢町4番地1

TEL.028-665-7700(代) FAX.028-665-7722

※おかけ間違いのないよう、お願いします。

URL／<https://www.parti.jp/>

表紙作者／よしこSUIN

印刷／株式会社井上総合印刷

